

たくましく心温かな中洲の子



- ◆ 平成31年4月26日(金)
- ◆ 諏訪市立中洲小学校

スタートして1ヶ月。いよいよ平成から令和になりますね！

桜が満開になったと思ったら、風に舞い、もう葉が出始めています。毎年、自然の素晴らしさや不思議さ、たくましさを感じる季節でもあります。

さて、先週の金曜日は授業参観・PTA総会・学年学級懇談会・引き渡し訓練・そして夜は歓迎会と本当にお世話になりました。授業の様子をご覧になっていかがだったでしょうか。お子さんを褒めていただけましたか？

参観後、「保護者の方が静かに授業を見てくれてとても嬉しかった。」と言っている職員がいました。私も校内を回った際、これだけ児童数のいる



満開の桜の中の
引き渡し訓練

学校で保護者の皆さんが全体的にとっても静かに参観してくださっている様子が大変ありがたいと感じました。今後ともぜひよろしく願います。

引き渡し訓練もスムーズに行っていただきありがとうございました。いざという時に備えて各ご家庭で話し合っていたいただいたことを、時々確認し合っていただけだと思います。



自分の考えを黒板で発表する児童(参観日)

◆10連休になります◆

各学級で指導しましたが、ご家庭でも声がけ等よろしく願います。けがや事故などのない元気で楽しく過ごせる連休になりますように。

○大型連休中の児童・生徒の交通事故防止「交通事故多発警報の発表」(長野県交通安全運動推進本部より)

- ・・・4月19日夜間、県内において高校生が交通事故により命を落としてしまいました。これから大型連休になりますが、児童生徒の皆さんが悲惨な事故に遭わないために、必ず交通ルールを守りましょう。県内は連休に伴い交通量が多くなります。保護者の皆様も、車の運転等にはくれぐれもお気をつけください。
- ・横断歩道での事故も多発しています。左右をよく見て安全を確かめてから渡りましょう。
- ・自転車に乗る場合には特に気をつけ、ヘルメットをかぶりきちんとルールを守りましょう。

【PTA総会 ありがとうございました】

第1回PTA総会が無事行われました。役員の皆様には、三役会や評議員会等でご準備いただき、当日は滞りなく会が終了しほっとされたことと思います。今年1年大変お世話になりますがよろしく願い致します。会員の皆様にも、用意した椅子が足りないくらいお集まりいただき、(床に座っていただいた方申し訳ありませんでした。)ご協力に心より感謝致します。

総会の際に、唐澤PTA会長さんより、「保護者と学校が協力して子ども達の笑顔のために頑張りましょ

う。」というお話をいただきました。教職員の働き方改革にも触れていただきましたが、今後保護者の皆様にご理解をいただかなくてはならないことが出てくるかも知れません。ご相談させていただきながら取り組んで参ります。

大澤前PTA会長さんからは、「忙しい一年だったが充実していた。会長をやらせていただく中で、親も一緒に成長し、子どものことに関心をもつ・学校の約束は守るなど、しっかりやっていたらと思う。今年度もPTA役員の皆様へのご協力をお願いします。」とご挨拶いただきました。昨年度役員の皆様、本当にお疲れ様でした。



【PTA総会にてお話をさせていただいたこと】(学校長挨拶より)

始めまして…の方もたくさんいらっしゃいますが、この4月より中洲小にお世話になっております小林みゆきと申します。お便りに書きましたが、息子にも「校長にはとても見えない。」と言われております。だんだんに校長らしくなっていきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

私は、3月28日に前校長先生より引き継ぎを受けるために初めて中洲小学校に来たのですが、玄関の前に立ち、4階まである校舎を見上げた時に何ともいえない不思議な気持ちになったんです。この、諏訪で1番大きな学校に通うたくさんの児童、そして保護者の方、地域の方、先生方と一緒に、本当にいい毎日をつくっていきたい、そんな大きなエネルギーがわいてくるような不思議な気持ちでした。私は空の宝箱を持って「この箱いっぱい宝物を中洲で見つけるぞ！」という気持ちで4月をスタートしました。それから毎日嬉しいことや感謝することがあったのですが、その中から二つのことをお話させていただきます。



この宝箱を、宝物でいっぱいにしていきたいです。



女の子がくれた嬉しいメッセージ

「言葉のもつ力」

先日、あるクラスに補充に入った時のことです。一人の女の子が、「見ないでね。」と言って何か書いてくれていました。帰ろうとした時にもらったのが、この紙です。私が疲れた顔をしていたからでしょうか。小さい女の子に「がんばってね。」という言葉伝えてもらい、私は涙が出るくらい嬉しかったです。言葉のもつ力はとても大きいですね。きっと、保護者の皆様もお子さんの言葉で元気が出たり励まされたりということがたくさんおありだと思います。私たちは、毎日普通に過ごせることが当たり前だと思っています。でも、災害が起こったりすると当たり前の生活ができなくなってしまいますよね。この当たり前の毎日を幸せに思い、お子さんを朝送り出す時に「気をつけてね。」とか、帰って来てからも明日も頑張ろうと思えるような言葉をたくさんかけてあげていただけたらと思います。私も、毎日中洲小の子ども達に、笑顔でたくさんの言葉をかけていきたいなどと思っています。

「過程が大事」 できなかったことが→→→できるようになる

中洲小の行動目標である「できなかったことができるようになる」は、出来るようになる道のり・過程がとても大事です。授業においても、子どもの「なんでだろう?」「やってみたい!」などの問いを大事にしながら、対教師ではなく子どもと共に創る授業を目指しています。本日参観していただいた授業でも、画一的なやり方ではなく「工夫して考えよう」などの課題が設定され、子ども達が主体的に学ぶ姿を目指していることがお分かりいただけたかと思います。教職員の働き方改革は、「どの教室でも質の高い授業」を目指して、今までの業務の見直しをし、授業の準備や子どもとふれあう時間をできるだけ取れるように工夫して進めていきます。児童一人ひとりが自分の道筋で考え、たくさんのものを得たり、できなかったことができるようになったりする学校生活・授業を目指していきます。

保護者の皆様には、様々な面でお世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。

(途中で宝箱を持ったりしたので原稿を置いて見ずに話してしまい、言いたいことを全てお伝えできませんでしたので、お話ししたことに少し補足して書かせていただきました。)

心の四季より 「風が」

作詞：吉野 弘 作曲：高田 三郎

風が 桜の花びらを散らす
春が それだけ弱まってくる
ひとひらひとひら 舞い落ちるたびに
人は 見えない時間に ふかれている



♪春のこの時期になると必ず聴きたくなる合唱曲です。この後、歌は夏・秋・冬と続いていきます。



貴重なお時間をいただきありがとうございました。

直接お目にかかってお話す貴重なお時間をいただき本当にありがとうございました。お話をさせていただいたことを今後に生かしていくことはもちろん、何かありましたら引き続き連絡を取り合いながらやっていきたいと思っておりますので、ご心配な点などありましたら、お知らせください。よろしくお願い致します。